



大石地区まちづくり協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。



地域の見所整備

白猪山や一本杉、地域を通る旧和歌山街道や伊勢本街道など、地域の見所の看板表示を設置しました。

大石地区まちづくり協議会は、市域の真ん中、榎田川中流域に位置し、中心地の小片野町は飯南飯高、多気、射和地域との交通結節点で、生活基盤が整うコンパクトな街です。

大石地区はかつての「伊勢本街道」「和歌山街道」沿いに形成された六呂木町、小片野町、大石町から成る、現在約700世帯1500人が暮らす地域です。「香肌峡」「白猪山」「大石不動院と八朔まつり」などの見所が点在しています。

協議会は本年度で設立7年目です。「安全・安心で笑顔あふれる町、大石」を目標に、少子高齢化、土砂災害、環境保全、歴史文化の継承など、地域課題への取り組みを進めてきました。

主な取り組みを紹介すると、健康福祉部会では「元気アップ教室」をはじめとした介護予防に取り組んでいます。

スポーツ文化部会では白猪山登山や、各世代、関係機関が集う「運動会・地区体育祭」を開催しています。また、本年度で3回目となる「地域の文化・芸能祭」は、地域の学校、園と

の共同で開催しています。

防災防犯部会では、地域防災力を向上させる「地区防災計画」の作成に取り組んでいます。

地域環境部会では、除草、植樹、獣害対策活動など地域環境保全に取り組んでいます。

今後も協議会活動の継続性を大切に、多くの地域の方の参画、そして地域の将来を念頭に「何のためにどう取り組むか」、目的意識を持って取り組んでいきます。



私の名前は「おいしいたけ」です。

大石地区まちづくり協議会のキャラクターです。

お知らせ

地域の文化・芸能祭



地域の小学校・中学校とまちづくり協議会が共同で開催し、多くの方に出演・出展していただいています。本年度は3回目、11月3日(日)に開催を予定しています。

活動紹介



元気アップ教室

大石こまち主催で毎月、地域4箇所介護予防の教室を開催しています。毎年4月には野外教室も実施しています。



地域の子育て支援

地域の学校・園などへの支援を始めています。地域の方のご協力とウモロコシの収穫体験も実施しました。



地区防災計画の作成

土砂災害警戒区域の指定などを機に地域の防災力を向上するため、大石地区防災計画の作成に取り組んでいます。